

城東通信

文責 青柳 博文



学校教育目標

夢実現◇成長の根幹づくり

～尊重の根を広げ、挑戦の幹を高める

やがて枝が伸び、芽が出て花が咲く～

◇新年あけましておめでとうございます 2025年がよい年でありますように

1月16日（木）私立高校前期入試	3学期がスタートしました。今年度のしあげの学期です。4月に立てた自分と自分たちの目標と現在地を再確認して進んでいってほしいと思います。 目標と現在地の再確認 一步一步自分の目標に近づく日々になるように。
1月30日（木）私立高校後期入試	
2月 4日（火）県立高校特別選抜	
3月 4日（火）県立高校一般選抜	
3月 5日（水）県立高校一般選抜	
3月 7日（金）卒業証書授与式	

◇3学期始業式 校長先生の話〈一部抜粋〉*****

今年は巳年、へび年ですが、へびは古来より作物の豊かな実りである豊穰を司る神様として祀られてきました。へびは脱皮をする度に成長することから、へび年は、努力が実を結ぶ年であるそうです。また、へび年に関わる人は、辛抱強く、粘り強く、知恵や本質を見抜く洞察力に優れているそうです。とても縁起がいいですね。この縁起のよさにあやかっ、みんなでいい年にしていきましょう。

さて、こんなことばを見つけたので紹介します。「人格は繰り返す行動の総計である」今から2400年ほど前の古代ギリシアの哲学者アリストテレスのことばだそうです。人格とは人そのものを表します。繰り返す行動とは、日々自分が使う言葉や自分がする行動・習慣です。それらの総合計が自分をつくるという意味です。自分の言葉・行動・習慣を振り返って改善していくことが大切です。さあ、3学期、目標を確認してエネルギーに本気でやりましょう。できると思います。

◇進路について考える

高校の先生方と話をする、やはりどの先生方も同様に、日頃の生活をちゃんとできる生徒に高校にきてほしいと言われます。そして、志（こころざし）を持つ大切さにも触れられます。「志」には、ある方向をみざす気持ち、心に決めた目標という意味があります。ズバリ、何かをみざして日々の生活をちゃんとやるのが大切ということです。

ただ中学生の年齢においては、なかなか自分がみざすものを決めきれない生徒がいることも事実です。そのような生徒には、生徒の状況やタイミングを見て、適度な刺激を与えていく必要があります。具体的には、大人が知っている正しい情報や先輩の経験談などを定期的に聴かせることがよい方法です。そして、時々、「こんな仕事もあるね」など、それとなく進路について話題にしていくことが意識を高めることには効果的です。意識が高まると、その生徒がもともと持っている力が活かせるようになります。タイミングを見た適度な刺激、大人の腕の見せどころです。

◇豆知識～温泉～

世界的に見ると温泉の利用がはじまったのは、今からおおよそ5000年前のエジプトだそうです。また、古代ローマの温泉地の発達も有名です。日常的な休養・くつろぎの場としての温泉入浴は日本独自のものであり、現在は、日本的な温泉の利用が世界的にも広がっているとのことです。ちなみに日本最古の温泉は、3000年以上の歴史がある愛媛の道後温泉で、聖徳太子や夏目漱石も入ったとか。

◇ひとこと////////////////////////////////////

先日、自分の用事で久しぶりにバスを利用しました。その時、自分が小さい頃にバスの中で財布の小銭をぶちまけてしまい、バスのお客さんたちに拾ってもらったことを思い出しました。本当に、偶然そのバスに乗り合わせた人たちとのひとときの関わりです。もちろん、みなさんに「ありがとうございます」と言ったと思いますが、その人たちの名前も知らなければ、顔も思い出せません。でも、自分が困った時に助けてもらったことは今でも覚えています。

